

新春挨拶

新年のご挨拶



参議院議員
泉 信也

新春の候 皆様には健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

新年に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

旧年中は一方ならぬお力添えを賜り、誠にありがとうございました。

今年も皆様のご理解のもと、運輸界を代表する一人として精一杯活動して参りたいと存じます。

平成4年に国政へお送りいただきましてから、参議院運輸委員長、国土交通副大臣、経済産業副大臣を務め、現在は参議院政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会委員長を始め、自由民主党の政務調査会副会長、参議院政策審議会会長代理などを拝命いたしております。

これも偏に皆様のお力添えの賜物であり、深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて、今年是全国的な景気の回復が期待されます一方、少子高齢化の進展という事態のなかで医療制度、消費税など、今後のわが国のあり方を定める課題に取り組まねばなりません。

運輸界にありましては、原油価格の高騰に伴う影響が依然として危惧され、陸海空各分野での効率性の向上、競争力の強化が望まれています。加えて、安全で快適な輸送サービスの提供は今年も大きなテーマであり、また

環境に対する厳しい要請に応えるなど、関係者の一層のご尽力をお願い申し上げます。さらに地域経済を活性化するために、観光の振興にも大きな期待が寄せられています。

財政改革の中で、公共事業は悪の権化のように言われ、公共投資額が最大であった平成10年時に比べ、半減しています。

しかし今日の国の財政状況を招いた最大の要因は、公共事業ではなく、福祉関係を中心とする特例公債の膨張であります。このことをしっかり主張し、必要な社会資本の整備を進めて参りたいと考えています。ことに港湾や空港は、国際競争にさらされる中で、日本の国益を守る基本的施設であると同時に、地方経済の活性化に不可欠なものであります。一方で大規模地震や津波などへの備えも誠にはだ寒い状況にあります。国民の安全な生活を守る上にも、積極的な対策を構ずることが必要であると思っています。

皆様のお力添えのもと、次の世代への国づくり、地域づくりにことしも努めて参ります。

新しい年を迎えるに当たり皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、社団法人日本作業船協会と会員各位にとりまして大いなる発展の年になりますことを心から祈念いたします。

平成18年1月吉日